

《埼玉協同病院だより》

ふれあい

2015年 No.329

発行：埼玉協同病院

〒333-0831 川口市木曽呂1317

Tel.048-296-4771

Fax.048-296-7182

ホームページ：http://www.kyoudou-hp.com

3

“大規模災害発生”に備えて

防災訓練を実施

2015年1月31日（土）埼玉協同病院では、職員80名が参加して非常災害対策マニュアルに基づいた防災訓練を実施しました。今回は地震による火災を想定し初期消火活動、患者避難を行いました。年2回の訓練を重ねるごとに職員の動きもよくなってきています。

また同時に、大規模な災害時に多数の傷病者が来院された場合の対応にあたるための、トリアージ(*)訓練を行いました。今回は、東京湾北部地震マグニチュード7.3の地震が発生し、外環自動車道で多くの車による多重事故に遭難した患者の受入れを想定しました。

多数の傷病者を受け入れるトリアージ訓練は、職員が医療スタッフ役と患者役に分かれて行いました。訓練開始時はなかなか雰囲気がかめずにいた職員も、模擬患者や模擬救急搬送が次々飛び込んでくると、指定場所へ模擬患者役を誘導するなど、臨場感のある有効な訓練になったと思います。

訓練を通して「普段からの備えが重要であることを再認識した」「今後も継続した訓練が必要である」との声が多く聞かれました。災害発生時に医療を継続し、地域のみなさまのお役にたてるよう防災訓練に取り組んでいきます。今後ともご理解ご協力のほどお願いします。

防災対策委員会



*トリアージ
災害時の制約された条件下で最善の結果を得るために対象者の優先度を決定すること

NPT署名と募金のお願い

核兵器廃絶、原発廃止の問題に積極的に取り組みます

私たちは、医療生協さいたまの基本理念と行動指針に基づき、戦争反対や核兵器廃絶の活動に積極的に参加しています。

二度と悲惨な体験を繰り返さないようにするためにも、核兵器や原発のことを正しく学び、活動を継続していくことが大切ですよ。



2015年は、戦後70年という節目の年ですが、5年に一度のNPT（核兵器の不拡散に関する条約）再検討会議がニューヨークで行われる年でもあります。

戦争に反対し、平和な生活を守るための活動として、埼玉協同病院から職員3名を派遣する事にしました。多くの皆さまにご賛同を頂き、核兵器廃絶の署名と職員を送りだすための募金にご協力をお願いします。

3月1日(日)～3月7日(土)は 子ども予防接種 強化週間です



予防接種週間後も、今一度お子様の予防接種の実施状況をご確認いただき、4月からの入学、入園、進級などの前に、ぜひ済ませておきましょう。



予約センター(☎048-297-9821)へのお電話
または小児科外来にて予約をおとりください

